



教育経済 常任委員会

委員長：熊谷兼樹 副委員長：安部誠也
委 員：伊藤好晴 内藤眞一 高橋英次

財産(土地及びハウス等農業設備)の取得

審査意見

育苗期間以外はハウスを利用しない方針が示されたが、農業を基幹産業と位置付ける本町として、通年利用する方法を多角的に探るべきだ。



取得する育苗ハウス等（花栗）

令和4年度 飯南町一般会計補正予算（第4号）

【歳出】

プレミアム商品券事業 1450万円

50パーセントのプレミアム率を持つ商品券を発行し、新型コロナウイルス感染症や原油価格高騰の影響を受けている事業者の支援を行うもの。

委員から「町民全員に購入する金銭的余力があるのか」という疑問があり、「給付型商品券を配布するほうが有効ではないか」との意見があった。

担当課からは「財源に限度があり、それを有効に使うため消費喚起の呼び水にしたい」との回答はあったが、今後、町民の経済状態をしっかり把握し、給付型事業の検討を求めた。

保健体育総務臨時管理費 35万円

志々トレーニングセンターのバスケットボール用ゴールの安全点検委託費用。

教育委員会から、管轄が社会教育部署であるために失念しており、本来であれば当初予算で措置すべきであったと謝罪があった。

この施設は義務教育下の児童が授業で利用していることを深く認識し、教育委員会内で情報共有に努め、再発防止を求めた。

畜産経営緊急支援事業 3310万円

畜産飼料価格の高騰による畜産農家の負担を県と連携して軽減するため、配合飼料支援と輸入粗飼料支援を行う経費。

県の支援事業を補完する形で事業化。支給額の算出、支給等は雲南一市二町で統一する。

委員から、「粗飼料を懸命に自給している畜産農家の努力を無視しており、間違ったメッセージになりかねない。また、畜産農家間に不公平感を抱かすことになる」との指摘があった。



来島牧場の牛舎

議会活動報告 [7月～9月]

7 5日 議会広報常任委員会（紙面校正作業）
8日 議会広報常任委員会（紙面校正作業）

8 4日 全員協議会
　　総務厚生常任委員会・教育経済常任委員会
15日 飯南町二十歳のつどい
25日 島根県町村議会広報研修会（松江市）
26日 雲南広域連合議会定例会
30日 議会運営委員会
　　（9月定例会の議案説明、日程ほかの協議）

常任委員会報告

総務厚生 常任委員会

委員長：景山登美男 副委員長：平石玲児
委 員：早瀬徹雄 安部 丘 戸谷ひとみ



定住促進住宅整備事業 300万円

八神里山住宅建築工事にかかる資材価格の高騰及び補強のための梁・根太の追加、並びに2階窓からの落下防止柵追加。



八神里山住宅建築現場

国道54号活性化事業 311万円

道の駅頓原周辺エリア整備計画支援業務に必要な委託料であるが、周辺整備検討委員会による検討内容を取りまとめ、コンサルタントに整備計画書の作成を委託する。

子ども・子育て支援対策事業 143万円

来島地区子ども広場において当初移動式であった防護フェンスを固定式に変更、及び舗装がしていない部分の舗装工事を追加。



来島地区子ども広場予定地

全員協議会の報告

令和4年8月4日(木)

- ①新型コロナウイルス感染状況
- ②4回目ワクチン接種
- ③燃料・物価高騰対策
- ④大雨による災害発生

令和4年9月15日(木)

- ①総合振興計画等評議委員会の答申
- ②知事要望
- ③広島広域都市圏への参画検討
- ④今後のコロナワクチン接種
- ⑤頓原長谷線改良工事に伴う登校路路面検証
- ⑥公の施設の指定管理者の公募

- | | |
|--------|----------------------------------|
| 9 | 6日 9月定例会：本会議（町長提出議案の説明、質疑、委員会付託） |
| 9日 | ：本会議（一般質問） |
| 12～14日 | ：常任委員会審査 |
| 15日 | ：常任委員会審査、予算特別委員会、全員協議会 |
| 16日 | 9月定例会：本会議（委員長報告、討論、採決） |
| 21日 | 町村議会広報研修会（東京） |
| 26日 | 議会広報常任委員会（紙面校正作業） |
| 29日 | 議会広報常任委員会（紙面校正作業） |